

動詞の活用について（なぜ不規則動詞を覚えないといけないのか）

英語科 藤田

英語の動詞を過去形にするときには語尾に ed をつけるのが基本ですが

have – had – had

see – saw – seen

eat – ate – eaten

このように不規則に変化する動詞もありますね。

「なぜ英語を考えた人は、ややこしくて覚えにくい不規則動詞をわざわざ作ったの？」と思うでしょう。そもそも昔は不規則動詞ばかりだったそうです。時が経つにつれて動詞はわかりやすく単純化されていき、だんだん規則動詞が増えていきました。

ただよく使う動詞は時が経っても、なかなか規則動詞にならないのです。

実際に会話で使ってみると I see ～ 、と I seed ～ ではほとんど違いが出ませんよね。誤解が生じやすいと思いませんか。 I saw ～ と言われると、ああ過去のことなんだ。とわかりやすいわけです。つまり、会話でよく使われる動詞については、規則変化しないほうが都合がいいのだと思います。過去形だけでなく過去完了形もあわせて今のうちに覚えてしまってください。

他にもドイツ語やフランス語なども不規則動詞がある言語はたくさん存在します。言語を学ぶには不規則動詞はつきものなんです。

不規則動詞はひたすら繰り返して読むことで自然に覚えることができます。

確認できる表を付けましたので、全部言えるかどうか確認してください。